

2018 年 3 月期 第 2 四半期決算説明会(質疑応答要旨)

**1. 主要海外子会社の状況**

Q. 主要子会社の業績を教えてください。

A. Tri-Arrows Aluminum Inc.(以下 TAA)は 2017年度上期経常利益で 35 億円。UACJ (Thailand)Co., Ltd.(以下 UATH)は、2017 年度経常損益で△23 億円、Constellium-UACJ ABS LLC(以下 CUA)は持分法損益で△18 億円程度。

Q. UATH の販売を引き下げた分は来期以降にずれたと考えてよいか？

A. 来期の事業計画は策定中だが、市場が縮小しているイメージはなく、後ろ倒しになったとみている。

Q. CUA の量産立上げでの問題とは何か？

A. 量産立上げと試作サンプルを同時並行で行ったため、苦勞した。現在はタスクフォースチームを組んで課題解決を進めている。

**2. 連結業績関連・その他**

Q. 経常利益見通し 300 億円は据え置いているが、現見通しでは当時とどう変化したか？

A. 棚卸評価関係で+20 億円、タイで△20 億円、エネルギー単価差で+10 億円、その他連結調整で△10 億円。それ以外では大きな変化は見していない。

Q. 福井製造所への自動車パネル用設備投資の発表があったが、鑄造ラインや冷間圧延ラインの増強の見通しは？

A. 全体の需要バランスを見ながら、今後検討する。

Q. お客様からの代替生産の依頼はきているか？

A. 少しずつそういう話は来ているが、当社も操業度は高い状況が続いている。きちんと話を聞いたうえで、できるだけの検討はしたいと考えている。

以上

◆将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは、今後さまざまな要因によりこれらの業績見通しとは大きく異なる場合があります。確約や保証を与えるものではないことをご承知おきください。また、本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。

◆著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、株式会社 UACJ に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。